

令和5年1月25日
山梨県道路メンテナンス会議
甲府河川国道事務所

新技術を活用した橋梁点検講習会を開催します。

～地方公共団体職員等の新技術活用を支援します～

山梨県道路メンテナンス会議では、山梨県内の地方公共団体職員等を対象に令和5年1月26日に現地にて新技術を活用した橋梁点検講習会を開催します。

平成26年度より道路管理者はすべての橋梁、トンネル、道路附属物等について、5年に1度の点検が義務付けられ、平成30年度に1巡目点検が完了し、令和元年度から2巡目点検が実施されています。

定期点検においては、新技術を活用することによる高度化・効率化の促進が必要とされており、直轄国道の橋梁とトンネルについては令和4年度より点検支援技術の活用が原則化され、今後地方公共団体等における新技術の活用促進、民間企業の技術開発促進が期待されています。

今回、山梨県道路メンテナンス会議では、山梨県の地方公共団体職員等を対象に現地にて新技術を活用した橋梁点検講習会を開催します。

【開催概要】

日時：令和5年1月26日（木）13：00～14：00（予定）

場所：国道20号 大月大橋（別紙1：現地集合場所）

内容：1. 全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術
2. 伸縮支柱付きカメラ

【報道機関の皆様へ】

取材を希望される方は、1月25日(水)17時までに下記問い合わせ先へご連絡ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 山梨県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 甲府河川国道事務所

電話：055-252-5491（代表）

副所長（道路） 蔵園 和人（内線：206）

道路管理第二課 地域防災調整官 清水 巧（内線：304）

新技術を活用した橋梁点検講習会 案内図

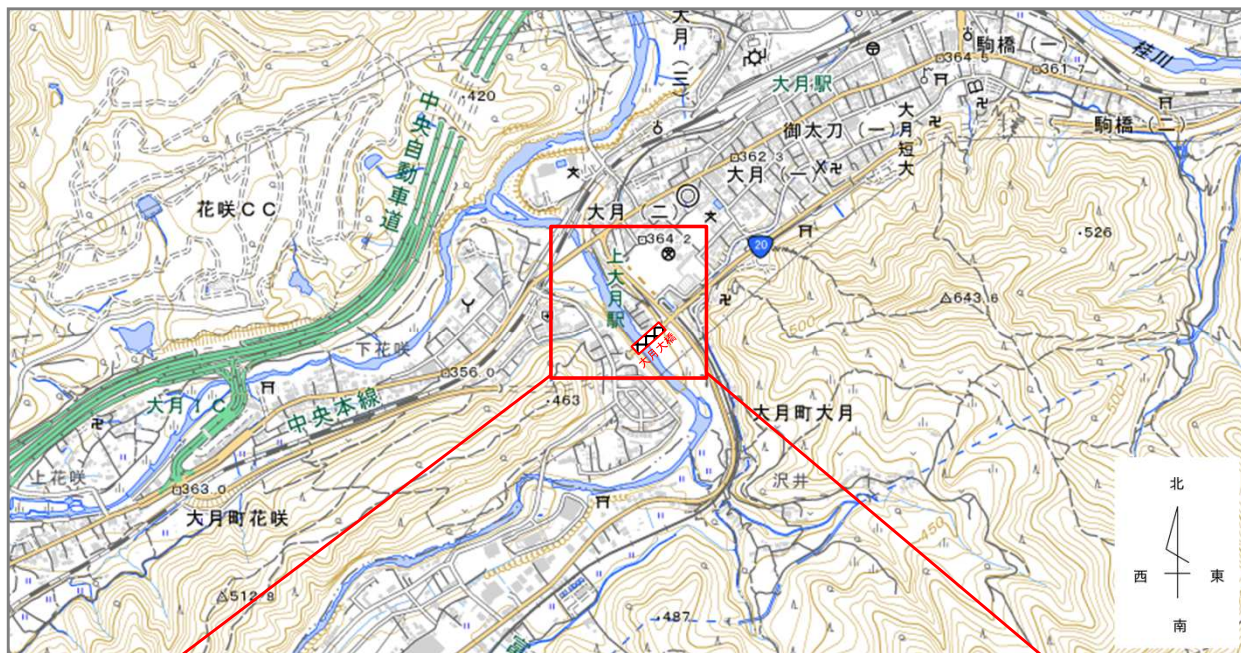


図1 大月橋 位置図（引用元：国土地理院）



図2 現地集合場所 位置図（引用元：国土地理院）

感染症拡大防止について

- ① 手指のアルコール消毒等にご協力ください。
- ② 37.5度以上の発熱や風邪などの症状のある方は講習会の参加をご遠慮ください。
- ③ 講習会中は必ずマスクを着用し、咳エチケットを心がけてください。

「山梨県道路メンテナンス会議」の概要

【設立の目的】

「山梨県道路メンテナンス会議」は、山梨県内における道路施設等の維持管理・補修・更新等を効果的・効率的に行うため、交通上密接な関連を有する道路管理者が相互に連絡・調整を行い、道路施設の点検結果や修繕計画等を共有・協力することにより、円滑な道路管理を促進し、道路構造物等の予防保全・老朽化対策の強化を図ることを目的として設置されたものです。
(平成26年5月28日、設立趣意書より抜粋)

【設置】 平成26年 5月28日（第1回会議）

【構成】

会 長：国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所長

副会長：山梨県 県土整備部 道路管理課長

中日本高速道路株式会社 八王子支社 甲府保全・サービスセンター所長

委 員：山梨県 県土整備部 道路整備課長

中日本高速道路株式会社 八王子支社 大月保全・サービスセンター所長

山梨県内27市町村 建設部長等

山梨県 道路公社 道路部長

(公社)山梨県建設技術センター 業務部長

オブザーバー

国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路保全企画官

国土交通省 関東地方整備局 道路部 地域道路課長

国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所長

国土交通省 関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター長

山梨大学大学院 総合研究部 教授

事務局 国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所 道路管理第二課

山梨県 県土整備部 道路管理課

中日本高速道路株式会社 八王子支社 甲府保全・サービスセンター

【会議開催経緯】

平成26～令和3年度（計17回開催済み）